

SDGs 達成に向けた宣言書

宣言者 所在地 大館市清水4-4-15
名称 株式会社伊徳
代表者 代表取締役社長 塚本徹

株式会社伊徳

は、SDGs の内容を理解し、SDGs 達成に向けた方針及び取組を次のとおり宣言します。

SDGs 達成に向けた取組方針等と目指す姿

「暮らし提案」「人への優しさ」「環境への配慮」の3つのキーワードを中心に、事業活動を通じて、地域の皆様のお役に立ち、環境・社会の持続可能な発展を目指すSDGsの目標達成に貢献してまいります。

3側面 (主な分野に☑)	SDGs 達成に向けた 重点的な取組	2030年に向けた 指標	重点的な取組及び 指標の進捗状況 <small>(※初回記入不要。1年ごとに要報告) 初回登録年月日：R3年11月19日</small>	関連する主な SDGsゴール (最大3つ)
<input checked="" type="checkbox"/> 経済 <input type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 環境	環境保全としてごみの削減とリサイクル活動に取組む	ごみの排出量を5%削減 (2020年度比)、トレーto トレーによる循環型資材の 活用でCO2削減(2020 年度比30%増)		12 13 17
<input type="checkbox"/> 経済 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 環境	食育や健康促進活動 や職場体験、インター シップの受入りに 積極的に取組む	ファイブアディ(食育)や 職場体験、インター シップ受入れの増加(2020年度 比で参加人数10%増)		3 4 11
<input checked="" type="checkbox"/> 経済 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 環境	地域資源を積極的に 利用した地産地消や 地域の食文化を継承 した暮らし提案に取 組む	地域の旬商品(野菜や果 物、近海魚や地場産お肉) のフェア企画や地域祭典、 行事イベントでの伝統食な ど年間を通じて提案する (年52週の実施)		8 14 15

ゴール 番号	内容	アイコン
1	貧困をなくそう	
2	飢餓をゼロに	
3	すべての人に健康と福祉を	
4	質の高い教育をみんなに	
5	ジェンダー平等を実現しよう	
6	安全な水とトイレを世界中に	
7	エネルギーをみんなに、そしてクリーンに	
8	働きがいも経済成長も	

ゴール 番号	内容	アイコン
9	産業と技術革新の基盤をつくろう	
10	人や国の不平等をなくそう	
11	住み続けられるまちづくりを	
12	つくる責任、つかう責任	
13	気候変動に具体的な対策を	
14	海の豊かさを守ろう	
15	陸の豊かさも守ろう	
16	平和と公正をすべての人に	
17	パートナーシップで目標を達成しよう	